

定住自立圏構想

# 中心市宣言書

平成21年4月27日

四万十市・宿毛市

## 中心市宣言

我が国の総人口は、今後、急速に減少することが見込まれ、長期的な人口減少社会が訪れるなか、地方圏では、少子高齢化に加え大都市圏への人口流出による過疎化と生産年齢人口の減少が進み、その活力を失いつつあります。

一方、地方分権の時代にあって、最も住民に近く、生活に密着した市町村には、住民の生活や地域の将来像をしっかりと見据えた、創意あふれる自主・自立の地域経営が強く求められています。

こうした状況を背景として、現状を転換し、地域の活力を取り戻すためには、地域の実情に即し地域の特性を活かした魅力あふれるまちづくりを進め大都市圏への人口流出を食い止め、地方圏への人の流れを創出するとともに誰もが安心して生活することができる自立した地域を構築していかなければなりません。いま、地方圏は大きな岐路に立たされています。

高知県幡多地域は、日本最後の清流で知られる四万十川、国有林をはじめとする豊かな森林、足摺宇和海国立公園の区域となっている足摺岬・大堂海岸・高知県で唯一の有人離島沖の島・入野松原などの雄大な海岸景観といった「山・川・海」の豊かな自然環境に恵まれ、地域固有の豊富な歴史・文化を有し、古くから産業・経済・文化の結びつきの強い地域で、昭和 44 年に幡多広域市町村圏を設置し様々な分野で連携した取り組みを行ってきました。

平成 7 年には「高知県西南地方拠点都市地域基本計画」を策定し、連携と調和を図りながら 6 市町村(3 市 2 町 1 村)が一体となり、豊かな自然環境と豊富な歴史・文化を活かした若者定住の核となる「職」「住」「遊」「学」の総合的生活空間の形成を目指して取り組んできたところです。

こうした中、「定住自立圏構想」が掲げられ、「集約とネットワーク」の観点のもと、中心市の機能と周辺市町村の機能が協定によって有機的に連携し、「定住」のための暮らしに必要な諸機能を総体として確保するとともに、「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培い、全体として魅力あふれる地域を目指すという新たな圏域の形が示され、幡多地域では、これまでの取り組みに、構想に基づく新たな視点を加えることで、市町村間の連携を一層強化し地域全体で住民の生活機能を確保するとともに、地域の強みや魅力を磨き上げることで、地域全体の活性化に向け、さらに発展的な取り組みを進めることとしました。

これを受け、地域の交通の要衝にあり、従来から行政・経済・医療等の中心地域としての役割を果たし、総合的な都市機能において一定の集積がある四万十市と宿毛市が、相互の連携をより強化しながらマネジメント機能を積極的に担うとともに、都市機能を相互に補完することで中心市としての複眼的な役割を果たし、周辺 4 市町村を始めとする周辺市町村との定住自立圏の形成に向けて協議を進め、安心して暮らせる圏域の形成、地域の特性を活かした発展と一体化に貢献していくことを、ここに宣言します。

平成 21 年 4 月 27 日

四万十市長 澤田 五十六

宿毛市長 中西 清二

## 1. 中心市における都市機能の集積状況及び利用状況等

都市機能の集積状況及び利用状況等は概ね次のとおりで、周辺市町村の住民も利用する公共施設等による各種サービス機能、中核的な医療機能など定住自立圏を形成する中心地域としての都市機能を有し、周辺市町村と密接な関係を持つとともに、四国横断自動車道と将来的に結ばれる高規格道路「中村宿毛道路」を始めとする主要地方道、土佐くろしお鉄道中村宿毛線、重要港湾宿毛湾港など、地域の交通の要衝になっています。

### (1) 都市機能の集積状況

分類	都市機能	施設名	
		四万十市	宿毛市
医療・福祉	救急病院	市立市民病院	県立幡多けんみん病院
	保健所	幡多保健所	-
	児童相談所	県立幡多児童相談所	-
教育	高等学校	県立中村高等学校 県立幡多農業高等学校	県立宿毛高等学校 県立宿毛工業高等学校
	中高一貫校	県立中村中学校	-
	専門学校	黒潮医療専門学校	県立幡多看護専門学校
情報・娯楽・文化	C A T V	-	S W A N T V
	文化ホール	市立文化センター 西土佐ふれあいホール	総合社会福祉センター
	博物館	四万十川学遊館 市立郷土資料館	市立宿毛歴史館 (文教センター内)
	図書館	市立図書館	市立坂本図書館 (文教センター内)
交通	高規格道路	中村宿毛道路 (四万十 I C、間 I C)	中村宿毛道路 (平田 I C)
	鉄道駅	土佐くろしお鉄道 (中村宿毛線) J R 四国(予土線)	土佐くろしお鉄道 (中村宿毛線)
	港湾	-	重要港湾宿毛湾港

## (2) 都市機能の利用状況等

### 医療

#### 県立幡多けんみん病院

(単位：人)

区 分	外来患者数	割 合	入院患者数	割 合
四万十市	50,259	28.3%	28,978	30.6%
宿毛市	67,394	37.9%	24,890	26.3%
土佐清水市	21,922	12.4%	14,502	15.3%
大月町	12,825	7.2%	7,572	8.0%
三原村	5,340	3.0%	2,472	2.6%
黒潮町	5,460	3.1%	5,167	5.5%
4市町村計	45,547	25.7%	29,713	31.4%
その他	14,436	8.1%	11,037	11.7%
合 計	177,636	100.0%	94,618	100.0%

注) 平成 19 年度延べ患者数

#### 四万十市立市民病院

(単位：人)

区 分	外来患者数	割 合	入院患者数	割 合
四万十市	30,857	61.4%	15,018	56.8%
宿毛市	1,631	3.2%	1,261	4.8%
土佐清水市	3,417	6.8%	2,190	8.3%
大月町	376	0.7%	259	1.0%
三原村	584	1.2%	210	0.8%
黒潮町	9,952	19.8%	5,696	21.5%
4市町村計	14,329	28.5%	8,355	31.6%
その他	3,467	6.9%	1,815	6.8%
合 計	50,284	100.0%	26,449	100.0%

注) 平成 19 年度延べ患者数

### 教育

#### 県立中村高等学校

(単位：人)

区 分	生徒数	割 合
四万十市	350	55.2%
宿毛市	112	17.7%
土佐清水市	51	8.1%
大月町	14	2.2%
三原村	9	1.4%
黒潮町	80	12.6%
4市町村計	154	24.3%
その他	18	2.8%
合 計	634	100.0%

注) 学校要覧(平成 20 年 4 月 1 日現在)

#### 県立幡多農業高等学校

(単位：人)

区 分	生徒数	割 合
四万十市	211	57.2%
宿毛市	25	6.8%
土佐清水市	11	3.0%
大月町	1	0.2%
三原村	-	- %
黒潮町	104	28.2%
4市町村計	116	31.4%
その他	17	4.6%
合 計	369	100.0%

注) 学校要覧(平成 20 年 4 月 1 日現在)

県立宿毛高等学校 (単位：人)

区 分	生徒数	割 合
四万十市	26	6.3%
宿毛市	278	67.3%
土佐清水市	2	0.5%
大月町	72	17.4%
三原村	16	3.9%
黒潮町	6	1.5%
<b>4市町村計</b>	<b>96</b>	<b>23.3%</b>
その他	13	3.1%
合 計	413	100.0%

注) 学校要覧(平成20年4月1日現在)

県立宿毛工業高等学校 (単位：人)

区 分	生徒数	割 合
四万十市	121	35.7%
宿毛市	113	33.3%
土佐清水市	10	3.0%
大月町	20	5.9%
三原村	16	4.7%
黒潮町	44	13.0%
<b>4市町村計</b>	<b>90</b>	<b>26.6%</b>
その他	15	4.4%
合 計	339	100.0%

注) 学校要覧(平成20年4月1日現在)

県立中村中学校 (単位：人)

区 分	生徒数	割 合
四万十市	148	63.0%
宿毛市	34	14.5%
土佐清水市	8	3.4%
大月町	1	0.4%
三原村	1	0.4%
黒潮町	36	15.3%
<b>4市町村計</b>	<b>46</b>	<b>19.5%</b>
その他	7	3.0%
合 計	235	100.0%

注) 学校要覧(平成20年4月1日現在)

## 文 化

四万十市立図書館 (単位：人)

区 分	登録者数	割 合
四万十市	3,641	93.4%
宿毛市	77	2.0%
土佐清水市	47	1.2%
大月町	5	0.1%
三原村	7	0.2%
黒潮町	113	2.9%
<b>4市町村計</b>	<b>172</b>	<b>4.4%</b>
その他	9	0.2%
合 計	3,899	100.0%

注) 平成21年2月末日現在

宿毛市立坂本図書館 (単位：人)

区 分	登録者数	割 合
四万十市	136	3.2%
宿毛市	3,589	84.7%
土佐清水市	6	0.1
大月町	238	5.7
三原村	55	1.3
黒潮町	6	0.1
<b>4市町村計</b>	<b>305</b>	<b>7.2%</b>
その他	207	4.9%
合 計	4,237	100.0%

注) 平成21年2月末日現在

## 交通

土佐くろしお鉄道（中村宿毛線）

（単位：人）

区 分	総乗車人数	一日平均	総降車人数	一日平均
中村駅	209,251	573	211,455	579
宿毛駅	89,028	244	84,322	231
合 計	298,279	817	295,777	810

注）平成 19 年度乗降人数

## 商 圏（周辺市町村の住民による消費動向）

四万十市への流入率

区 分	最寄品	中間品	買回品	電気製品・ 家具等	服飾品・ カメラ等
土佐清水市	14.3%	32.3%	46.6%	52.3%	33.9%
大月町	0.6%	2.6%	15.4%	5.3%	8.7%
三原村	37.3%	40.7%	50.0%	39.0%	40.0%
黒潮町	45.9%	65.3%	65.7%	61.8%	60.8%
4 市町村計	24.8%	39.4%	48.3%	46.7%	39.5%

宿毛市への流入率

区 分	最寄品	中間品	買回品	電気製品・ 家具等	服飾品・ カメラ等
土佐清水市	2.3%	2.3%	1.4%	2.9%	1.0%
大月町	59.0%	73.4%	51.3%	67.8%	44.7%
三原村	36.7%	42.7%	24.0%	41.0%	27.0%
黒潮町	- %	- %	- %	0.2%	- %
4 市町村計	13.6%	16.5%	11.0%	15.7%	9.9%

中心市（四万十市・宿毛市）への流入率

区 分	最寄品	中間品	買回品	電気製品・ 家具等	服飾品・ カメラ等
土佐清水市	16.6%	34.6%	48.0%	55.2%	34.9%
大月町	59.6%	76.0%	66.7%	73.1%	53.4%
三原村	74.0%	83.4%	74.0%	80.0%	67.0%
黒潮町	45.9%	65.3%	65.7%	62.0%	60.8%
4 市町村計	38.4%	55.9%	59.3%	62.4%	49.4%

注）平成 17 年度「県民消費動向調査」

最寄品：生鮮食料品、一般食料品、日用雑貨・台所用品等

中間品：医薬品・化粧品、書籍・文具、シャツ・下着類

買回品：紳士服、婦人服、靴・カバン

### 3. 周辺市町村と連携することを想定する取り組み

---

定住自立圏構想の 3 つの視点ごとに周辺市町村と連携することを想定する取り組みは、次のとおりです。

#### (1) 生活機能の強化のための取り組み

##### 医療

救急医療、高度医療を担う中核病院と周辺の病院の役割分担と機能・連携の強化による切れ目のない医療の提供に向けた、高度医療・地域医療ネットワークの充実

##### 産業振興

足摺宇和海国立公園や重要文化的景観として選定された四万十川流域といった恵まれた自然と文化を活かした圏域内での 2泊3日以上  
の観光周遊ルートの作成など、高知県産業振興計画幡多地域アクションプラン(平成 21 年 3 月策定)に掲げる「幡多広域における滞在型・体験型観光の推進」などによる産業振興

##### 教育・文化

図書館横断検索システムの導入など、住民の利便性向上のための図書館ネットワークの構築

##### その他

##### 環境

環境リサイクル体制の構築とバイオマスタウン構想に基づく  
資源の高度活用

##### 消防・防災

消防・防災体制の充実と連携強化

#### (2) 結びつきやネットワークの強化のための取り組み

##### 地域公共交通

高知西南地域公共交通総合連携計画(平成 21 年 3 月策定)の取り組み(乗り継ぎ拠点の整備等)などによる地域公共交通(鉄道・路線バス・フェリーなど)の確保と充実



## ICTインフラ整備

ケーブルテレビや高速情報通信網のエリア拡大などによる情報通信ネットワークの整備促進

## 道路等の交通インフラ整備

広域的な観点からの基幹道路、生活幹線道路の整備促進

## (3) 圏域マネジメント能力の強化のための取り組み

### 人材の育成・交流

地域の政策能力や連携を強化するための人材の育成や交流

### 外部からの人材の確保

観光の分野におけるアドバイザーなど、外部の専門的な人材の登用

#### 4. 中心市への通勤通学割合

中心市への通勤通学割合が10%以上の市町村  
または、中心市と連携する意思を有する市町村

##### 通勤割合

(単位：人)

市町村名	常住する 就業者数	四万十市への 就業者数		宿毛市への 就業者数		計	
			割合		割合		割合
土佐清水市	5,483	397	7.2%	100	1.8%	497	9.1%
黒潮町	4,277	1,466	34.3%	138	3.2%	1,604	37.5%
大月町	1,856	86	4.6%	447	24.1%	533	28.7%
三原村	618	118	19.1%	129	20.9%	247	40.0%

##### 通学割合

(単位：人)

市町村名	常住する 通学者数	四万十市への 通学者数		宿毛市への 通学者数		計	
			割合		割合		割合
土佐清水市	464	63	13.6%	8	1.7%	71	15.3%
黒潮町	463	207	44.7%	87	18.8%	294	63.5%
大月町	182	19	10.4%	72	39.6%	91	50.0%
三原村	53	19	35.8%	22	41.5%	41	77.4%

##### 通勤通学割合

(単位：人)

市町村名	常住する 就業者・ 通学者数	四万十市への 就業者・通学者数		宿毛市への 就業者・通学者数		計	
			割合		割合		割合
土佐清水市	5,947	460	7.7%	108	1.8%	568	9.6%
黒潮町	4,740	1,673	35.3%	225	4.7%	1,898	40.0%
大月町	2,038	105	5.2%	519	25.5%	624	30.6%
三原村	671	137	20.4%	151	22.5%	288	42.9%

注) 平成17年国勢調査数値

就業者・通学者数は15歳以上の数値

常住する就業者数は自宅就業者数を除いた数値。

中心市(四万十市・宿毛市)への通勤通学割合が10%以上の市町村または  
中心市と連携する意思を有する市町村は、次の4市町村です。

土佐清水市    黒潮町    大月町    三原村

印は、通勤通学割合10%以上の市町村